

【国内外交流】

国内外交流が盛んなまちづくり

壱岐市の活力を育むためには、地域内はもとより都市部や外国等の地域を越えた交流の促進が重要です。人・もの・情報の活発な交流や生活の基盤となる交通体系・情報ネットワークの確立に努め、壱岐の生活・生産・文化機能を向上させるとともに、地域の個性を発揮し、魅力を高めていく地域づくりをめざします。

交流

EXCHANGE

壱岐市には、自然や歴史的文化遺産など豊富な交流資源があります。また、九州と韓国の中に位置し、歴史的にも大陸との交流が盛んな地域でもあります。

今後は、この地域特性を生かし、あらゆる分野での多様な交流と、国際交流を推進するため、学校教育や社会教育などを連携させて、外国の言語や文化を学ぶ機会を充実していきます。また、地域の活力を育むため、市民の理解・協働のもと、国内外交流を促進す

るための施設および体制づくりを推進するとともに、国際感覚豊かな人材の育成や、壱岐を来訪する外国人のための受け皿づくりについても進めています。

交通

TRAFFIC

道路については、地域活性化の基盤となる幹線道路における交通円滑化・安全性向上のため、国道、主要地方道、一般県道、1級・2級市道の計画的な道路整備による、幹線道路網の形成を図っていきます。

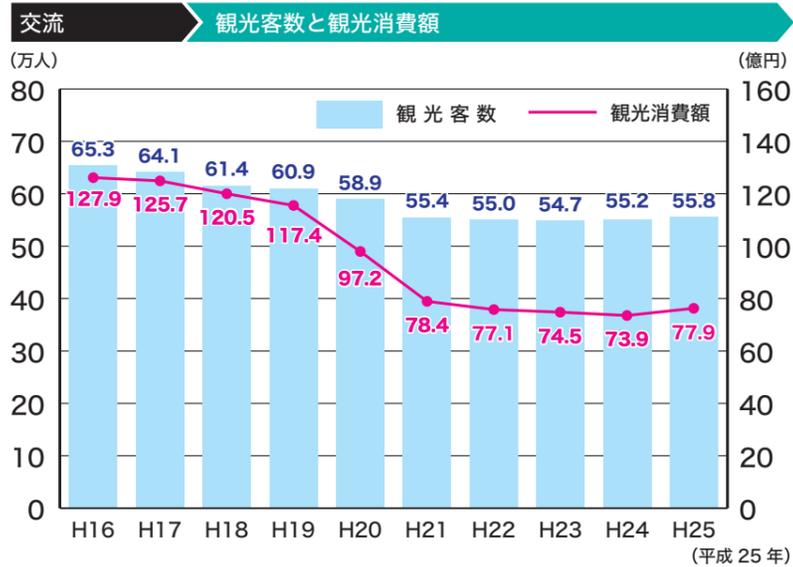
生活道路といわれる市道は、道路整備や維持・補修に努め、機能性・利便性・快適性の向上を図り、生活に密着した安全で人に優しい道路として逐次整備を進めていきます。

交通手段については、高齢者や子どもなどの通院・通学のため、また、買い物など日常生活の移動手段として、乗合バスを確保し、運行体制を維持しつつ、地域の実情に応じた運行形態の見直しを行っていきます。

情報・通信

INFORMATION AND COMMUNICATION

近年の情報通信技術の発展は、めまぐるしい速度で進展しています。大きく変化する社会・経済・生活環境を、より豊かに実感できるまちづくりの手段として、情報・通信基盤の整備、住民の情報活用能力の向上による住民参加の情報ネットワークづくりを進めていきます。



交流 修学旅行来島者数

年度	来校数(校)	来島者数(人)
平成17年	37	5,348
平成18年	38	4,570
平成19年	40	5,058
平成20年	38	4,340
平成21年	49	5,359
平成22年	44	5,010
平成23年	38	4,519
平成24年	31	3,756
平成25年	31	2,513
平成26年	32	3,581

(平成26年)

交通 壱岐からの交通手段と輸送実績

区分	壱岐市	本土等	輸送実績(人)
空路	壱岐空港	長崎空港	32,557
	郷ノ浦港	博多港	525,092
航路	芦辺港	厳原港	28,736
	印通寺港	唐津東港	133,198

(平成25年)

交通 道路状況

	路線数(線)	実延長(m)	改良率(%)	舗装率(%)
国道	1	18,966	99.8	100.0
県道	10	89,396	74.8	99.2
市道	3,926	1,334,235	50.0	88.8

(平成25年4月1日現在)

